

屋久島農業普及だより

[編集発行]

屋久島事務所農林普及課農業普及係

屋久島町安房650 TEL:0997-46-2236 FAX:0997-46-3384

写真でつづる 普及活動 この1年

農業普及係では、平成28年度は7つの課題を設定し、関係機関・団体と連携を図りながら、活動を行ってきました。今回はその一部を写真で紹介します。

屋久島農業を担う人材の育成・確保

屋久島農業を担う経営体を育成するため、認定農業者の経営改善支援や新規就農者、青年・女性農業者を支援しています。



認定農業者総会(7月)



パソコン簿記記帳定例会(7月~2月)



認定農業者研修(11月)



新規就農励ましの会(7月)



青年農業者会議(8月)



新規就農基礎研修会(9月)



6次産業化個別相談会(7月)



悪戦苦闘のつのまきづくり(9月)



女性農業者研修会(12月)

地域の特性を活かした畑作農家の育成

畑作物の規模拡大による農家の経営・技術を支援しています。



実えんどう現地検討会(11月)



焼酎用さつまいも現地検討会(11月)



焼酎用さつまいも苗供給システム(11月)

たんかん・ぽんかん栽培農家の経営安定

たんかん・ぽんかんの老木園の調査や品質・生産性向上の支援を行っています。



「改植事業説明会」老木からの脱却
(8月)



「屋久島のたんかん」ブランド
再認定 現地審査(12月)



たんかん収穫前の目揃え会
ヒヨドリ対策(1月)

屋久島の特性を活かした茶産地の育成

栽培・製造技術の改善や安心・安全な茶づくりを支援しています。



屋久島茶PR(ふるさと産業祭り)(4月)



秋整枝検討会(10月)



小売り茶研修会(11月)

生産性の高い肉用牛経営の確立・推進

繁殖成績や子牛の生産性の向上・安定化を支援しています。



牝牛利用検討会(9月)



牝牛利用で子牛発育改善中



牛舎を増築し、増頭を実行!

持続的な地域農業の推進

地域農業の維持に向けた集落営農等の話し合い活動を支援しています。



農地情報を可視化して検討(5月)



園芸組合室内検討会(10月)



作業の合間に集落の未来を語る

屋久島の農林水産物を活かした地産地消ビジネスの推進

農業の6次産業化による経営の発展を支援しています。



自然の恵みセミナー：POP研修(9月)



自然の恵みセミナー：求評会(10月)



「観光物産見本市2017」(東京)出展
(1月)

省エネ製茶で低コストにつなげましょう！

1 はじめに

いよいよ一番茶芽が動き出し、茶生産者の皆さんは茶園管理や製茶機械の整備に余念が無いことと思います。良質茶生産による売上げ増はもちろんですが、経費削減についても引き続き改善していきたいところです。今回は、製茶機械の熱効率を理解し、省エネ及び低コストのヒントにつなげていただきたいと思います。

2 製茶機械別の熱効率

荒茶1kgを加工するために必要な熱量は約9,000kcalですが、うち20%が蒸熱工程、65%が葉打ち～粗揉工程で供給されます。言い換えれば、上記工程以外で省エネしても効果は低いこととなります。

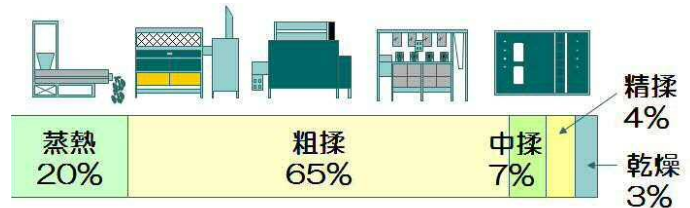


図 機械別供給熱量割合

3 具体的な省エネ方法

ここでは、ボイラーの省エネ方法を紹介します。まず、我が家のボイラーの燃焼ノズルのガロン数は把握できていますか？下表を参考に、イメージしてください。

(1) 蒸気流量は、生葉流量の0.3倍が基本

60Kラインの生葉流量は概ね220kg/hなので、
蒸気流量は $220 \times 0.3 = 66\text{kg/h}$

多くの60K工場は2.0Gのノズルで油圧が1.1MPa
蒸気バルブを全開にして100kg/hの蒸気を流しています。

ノズル=1.5G, 油圧=1.0MPaで十分！

『生葉投入口から蒸気が少し漏れ出す程度が最適』

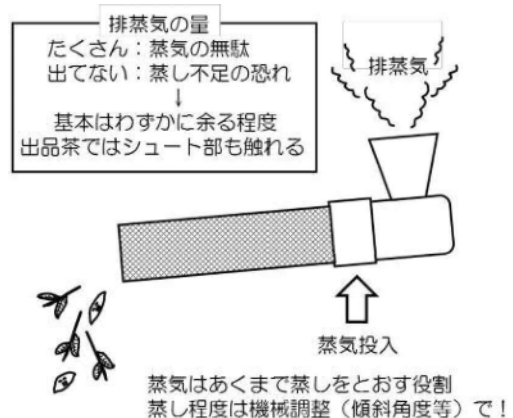


表 燃焼ノズル・油圧と蒸気発生量の関係 (蒸気発生量の単位はkg/h)

ノズル \ 油圧	0.7	0.8	0.9	1.0	1.2	1.5MPa
1.50	60	64	68	72	79	88
1.75	70	75	79	84	92	102
2.00G	80	86	91	96	105	117

(2) 実際どのくらい省エネできる？

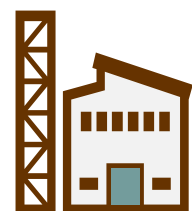
試算) 重油1㍓で蒸気は概ね10kg発生します。
蒸気流量を100kg/h→70kg/hに減らした場合
・・・1時間に重油3㍓削減

↓

12時間蒸す場合、重油36㍓削減

↓

2週間操業で重油504㍓削減



鹿児島県農山漁村女性活動功労者を受賞！

平成28年11月18日、平成28年度農山漁村パートナーシップ推進研修会において、宮之浦の有馬幸子さんが『農山漁村女性活動功労者』として表彰されました。有馬さんは有志で宮之浦加工グループを結成し、加工品販売のために必要な営業許可を島内で初めて取得され、平成26年には法人化にご尽力されました。

「世界自然遺産の島“屋久島”」にこだわった手作りの味を全国に届けることをモットーに商品開発にも積極的に取り組み、それらの商品は学校給食に活用されるなど食育活動や食文化の継承にも大きく貢献されました。今後も郷土料理の伝承活動など食育・地産地消の推進リーダーとして活躍を期待します。

*『農山漁村女性功労者』とは、農山漁村の女性が生産活動や地域活動のあらゆる場に参画し、積極的に能力を発揮しながら活動できる農山漁村の環境作りなどにより、地域活性化に貢献した方に贈られるものです。



表彰状を手に有馬幸子さん

屋久島の堆肥が2年連続で入賞！



平成29年2月2日、県堆肥コンクール表彰式があり、(有)宝珠産業が最優秀・県知事賞、(有)地力センターが奨励賞を2年連続で受賞しました。いずれも生ゴミを添加した混合堆肥で、出品点数52点の中から、色、臭気、品質を審査し、高得点で選定されました。今後もこの堆肥を活用した循環型農業の展開が、期待されます。



県知事賞に輝いた(有)宝珠産業

平成29年春の農作業安全確認運動が始まります！！

平成28年の鹿児島県内の農作業死亡事故件数は12件であり、4月から6月にかけて、発生件数が多くなっています。

屋久島町は、農作業死亡事故の発生件数はゼロですが、ちょっとした気の緩みから事故につながるようになりますので注意しましょう。

農業者一人一人の安全意識の向上はもちろんのこと、御家族など周囲からの「声かけ」で一層の事故防止意識を持つようにしましょう！



指導農業士，女性農業経営士，青年農業士に認定されました。

平成29年2月3日，鹿児島市で農業士認定証交付式があり，屋久島町からは指導農業士に日高好作さん（茶），安藤清浩さん（野菜），青年農業士に日高正貴さん（果樹），市橋大輔さん（果樹），女性農業経営士に牧由美子さん（ウコン・ガジュツ）と5名が認定されました。

今後も，地域でのさらなる活躍に期待しています。



左から日高正貴さん，日高好作さん，牧由美さん，市橋大輔さん

指導農業士とは

優れた農業経営を実践し，青年農業者の育成に対する熱意と指導力のある農業者を，昭和51年度から知事が認定しています。屋久島町では，今回認定された2名を含め，現在5名が認定されています（果樹2名，野菜1名，茶2名）。



日高好作さん
（船行，茶）



安藤清浩さん
（原，野菜＋野菜）

青年農業士とは

農業技術・経営に関する一定の研修を修了し，プロジェクト活動に取り組み，その成果を上げた地域農業振興のリーダーとなり得る青年を，昭和52年度から知事が認定しています。現在，県内で1,411名，うち屋久島町では22名が認定されています。



市橋大輔さん
（麦生，果樹）



日高正貴さん
（原，果樹）

女性農業経営士とは

農業経営に積極的に参画し，農家生活や農業経営・労働管理等の高度な知識や技術を有し，わが家の農業経営や地域農業の課題解決に取り組み，発言力や実践力のある地域のリーダー的女性の農業者を，平成7年度から知事が認定しています。現在，県内で408名，うち屋久島町では8名が認定されています。



女性農業経営士認定者を代表して知事から認定証を受け取る牧由美子さん（楠川，ウコン・果樹）